

写真で綴る  
この1年

視察  
&  
行事から

県外行政調査  
東京都、神奈川県、  
千葉県  
10月23日～25日



パシフィコ横浜



海上保安資料館横浜



日本理化学工業(株)



千葉県保田小学校



(株)豊島屋本店

地方創生・  
新幹線対策特別委員会より

県外行政調査  
静岡県  
10月1日～2日



天竜浜名湖鉄道



富士山静岡空港

前を上回る得票で、三度目のトップ当選を果たす！



開票結果(投票率48.12%)

統一地方選挙・河北郡選挙区	
○当	焼田宏明 10,515票
当	大田臣宣 8,722票
次	米田昭夫 5,625票

※前回得票数は10,514票  
※津幡町の票数は75.8%を獲得

やけだ宏明の公式HPを開設しています。



<http://www.yakeda.jp/>

お近くにお越しの際は、  
気軽にお立ち寄りください。

やけだ宏明事務所  
〒929-0327  
石川県河北郡  
津幡町庄々57-1  
電話：076-288-7828  
FAX：076-288-7827

やけだ宏明

県政報告 Vol.9

発行者：やけだ宏明事務所  
発行日：2020年1月1日



県政 360度 365日



ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。本年も昨年同様どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年5月から年号が平成から令和に変わりました。令和という新しい時代に期待するものは大きいと思いますが、今年は特に東京オリンピック・パラリンピックが開催されることもあり諸外国の方々が大勢訪日し、来県する外国人が更に増えることも期待されます。石川県や津幡町の魅力に触れていただき、少しでも多くの国々へ情報発信できるよう、受け入れ態勢を含め諸政策に積極的に取り組んでいきたいと思っております。

令和という時代が諸外国との絆をさらに深め、地球規模での諸課題の解決に向け、次代を担う子供たちに確実にバトンを引き渡すことができるよう、まずは地方から働きかけていきたいと思っております。

また、昨年4月の統一地方選挙に始まり、7月の参議院議員選挙と一年の前半は切れ目のない忙しい日々を過ごさせていただきました。皆様方の温かいご支援のおかげで3期目の当選を果たすことができ、心から感謝申し上げます。また、参議院議員選挙におきましても、山田修路並びに宮本周司参議院議員の2期目挑戦に際し、

力強くご支援いただいたのおかげで、再び国政の場に送り出すことができ重ねて感謝申し上げます。

そして昨年後半、自民党石川県支部連合会定例会において、県連五役である幹事長代理に就任したことで、党務活動に奔走することが多く、地域支部ブロック会議や各種意見交換会での司会進行役、また、昨年12月の県議会定例会では、自民党石川県議会議員協議会を代表して県政全般について質問するなど、大変忙しい一年でありました。また、代表質問の際、津幡町区長会をはじめ百人を超える地元の方々が県議会へ傍聴に来ていただき大変心強く感じました。持ち時間の40分間、質問を読みあげながら傍聴席を見上げる都度、勇気をいただき、知事をはじめ執行部からも良い答弁を得ることができ、初めての代表質問としてはとても満足のできる内容であったと思うところであります。

これまでの政務活動や党務活動を通じて得た貴重な経験を次なるステージに活かすため、皆様方の更なるご支援を宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、この一年が皆様にとって良い年となりますようご新念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

令和2年1月

石川県議会議員 焼田 宏明



# 新しい時代の新しい津幡町を目指して。



## 新春巻頭対談

津幡町長 矢田富郎 × 県議会議員 焼田宏明

**焼田**：新年あけましておめでとうございます。平成から令和へと年号が変わり、新しい時代の幕開けを感じますが、私も春に統一地方選挙があり3期目の当選を果たすことができました。そして、町議会議員選挙、参議院議員選挙と続き、8月には自民党石川県連の幹事長代理を拝命し、党務活動でも責任のある立場となりました。先の定例議会では、12月6日に代表質問の大役を仰せつかり、緊張もしましたが多くの方々に傍聴していただき、これまでにない思い出に残る1年となりました。矢田町長にとりまして昨年を振り返りますと、どんな1年でしたでしょうか。

**矢田**：昨年の12月4日議会一般質問の中で町議会議員さんから、1年を振り返り一文字

で表すならとの質問を受けました。元号が平成から令和に改まりました。町では庁舎改築の工事に取掛かっており、温水プールや河合谷の宿泊体験交流施設もようやく着工しました。また大坪工場団地の造成

も完成し、体験型観光交流公園もこの冬には200本のモミジを植栽するなどいろいろな事業が始まり、将来につながっていくそんな1年であったかと思っています。また、私事です。石川県町長会の会長を拝命しまして、一文字で言うなら、ひとつずつ変わって

いく「改」というイメージの1年であったとお答えしました。

**焼田**：庁舎の工事が進んできています。町長室からは工事の様子が手に取るように見えます。

**矢田**：順調に工事が進めば年内には完成し、年明け早々には、全庁で仕事を始めたいと思っています。ロビーには完成予想の立体模型を展示しておりますし、イメージを浮かべていただけるのではないのでしょうか。いずれにしても町民の皆さんが利用しやすいような庁舎になることが一番だと思っています。また、町民の皆さんの期待が大きい温水プールですが、本年には実施設



新庁舎完成予想立体模型

計に取り掛かり、2～3年を目途に完成にこぎつけられるのではないのでしょうか。お年寄りの健康増進や子供たちの水泳教室など福祉・教育の面でもいろいろ活用していきたいと思っています。

**焼田**：河合谷の宿泊体験交流施設も住民の皆さんの期待が大きく、町内外からの参加が見込まれ、山村体験研修や地域で活動する機会が創出されます。知事は春蘭の里に西敵するような、さらにそれを上回るような施設になるのではないかと期待を込められていました。

**矢田**：河合谷小学校は明治期に住民の禁酒で建てた小学校として知られ、「教育の村」としても意義のある地域です。ここで豊かな自然の中でさまざまな体験ができることに意味があります。今年3月に実施設計を終え、5月中旬に工事を始め、来年度には周辺整備も順次進めてまいります。どんな人たちにどんな体験をしてもらうのか、河合谷の人たちとの交流を通じて、農業体験であったり、川遊びをしたり、都会では体験できない炭焼きなどいろいろなプランも考えていきます。プレイルーム（小体育館）もあり、運動場もあり、前には大海川が流れる親水エリアもある。いわば、自然の中で勉強ができるんです。保育園のお泊り保育や小学校低学年の宿泊体験に利用していただけるほか、中・高・大学等の合宿など年間365日いつでも利用できる施設にしたい。大勢の子供たちや若者のみならず、老若男女すべての世代の人達を引き寄せる期待は大きいものがあります。

**焼田**：産業振興の面では大坪工場団地の造成による交通渋滞への対策、IR津幡駅東口の整備と周辺地域の開発、さらには、私立大学のキャンパス誘致など町の形を変えていくようなプロジェクトが幾つもあります。

**矢田**：大坪工場団地は4区画を今年中には分譲開始する予定となりました。既に手を挙げている企業も2・3社あると聞いています。また、交通渋滞の懸念からアクセス改善の要望もあります。検討の必要もあると思っています。IRいしかわ鉄道津幡駅東口の整備は町中活性化や定住人口・交流人口の増加を図るうえでの中心的な施策と考えています。IRいしかわ鉄道の金沢駅以西の開業前に要望をしていきたいと思っています。

また、大学誘致については金沢星稜大学のスポーツキャンパスが南中条・北中条に移転する計画を表明しており、観音用地取得のための同意が取れたと聞いています。野球場、運動場、サッカー場、体育館に管理棟や寮も建設となるとかなり広い土地が必要で、12ヘクタールぐらいになりますので、農転のこともあり2・3年はかかるのではないのでしょうか。学生さんが寮に入って住んでもらえれば人口増にもつながりますし、若い人たちが街なかを歩いてくれることは、元気づくというか活気が生まれ、町にとってはありがたいことだと思います。

**焼田**：そして今年はオリンピックイヤーです。我が津幡町からは女子レスリングで川井梨沙子、友香子姉妹がカザフスタンの世界選手権で金メダルと銅メダルを獲得し、東京オリンピックの出場が決まりました。町としてもできれば応援団を結成して会場での応援はもちろん、パブリックビューイングなど町全体で盛り上げていきたいですね。

**矢田**：本当に活気が楽しみで、今からワクワクしています。金メダルの期待も大きい二人ですから、8月5日と6日に行われる決勝に向けて、有志の皆さんとともに横断幕を掲げて会場での応援に駆け付けるつもりです。シグナスでのパブリックビューイングも大勢の方々に参加してほしいですね。

**焼田**：私も今から胸が躍っています。町民の皆さん、全力で応援していきましょう。そして、アマチュア相撲では津幡町出身で日体大1年生の中村泰輝選手が学生横綱となり、団体でも優勝しました。



**矢田**：193センチ、165キロの恵まれた体格を生かしての大活躍です。まだ1年生です。これからの更なる活躍に期待しています。いずれは角界へ進んでいただき、大活躍をしてほしいですね。

**焼田**：今日は津幡町の将来につながるお話と話題が盛りだくさんの対談となりました。ありがとうございました。



### 【対談を終えて】

令和になって初めて迎える新年。町の有様も大きく変わっていく期待感を持ちました。若い人たちの活躍と住んで良かったと実感する街づくりに向けて、私も矢田町長と手を携えながら全力で郷土づくりに努めてまいります。

# やけどの 県議会レポート

## 令和元年6月定例議会 予算委員会から抜粋 (6月20日)

### 人工透析医療関係について

**焼田 宏明** 先日の新聞に志賀町唯一の人工透析中止の記事が出ていたが、患者の受け入れ先は決まったのか。県全体で透析患者の医療提供体制はどうなっているのか。本県の患者数も聞く。今は、自宅でも透析治療を行うことも可能と聞いたが、実態はどうか。

**健康福祉部長**：志賀町富来の病院に通っている患者13人の受け入れは、近隣の医療機関に順次決まっていると聞く。県内では42の医療機関が人工透析を行っており、公立が19、民間が23機関ある。透析治療を受けている患者数は県全体で2,737人となっている。また、在宅血液透析を行っている患者は5人で、医療費は通院と同様に保険が適用され、特別な負担はない。

**焼田 宏明** 県民の安全・安心の確保に向けた医療体制の構築は、県政の根幹である。知事の見解を聞く。

**谷本知事**：かかりつけ医から高度専門医療まで、安全で良質な医療を提供する体制の構築に取り組んでいる。県立中央病院の開院、救急医療を担うドクターヘリの運用も始めており、さらに、認知症医療の研修環境の充実に向けた県立高松病院の管理診療棟の建設に着手する。

### 河北潟周辺の治水対策について

**焼田 宏明** 全国的に集中豪雨による被害が頻発している。県では県内16河川での抜本的な改修、53河川での



堆積土砂の除去を実施するとあるが、津幡川や材木川の取り組みを聞く。

**土木部長**：堆積土砂については再来年の出水期までに完了する予定であり、津幡川・材木川については竹橋地内の作業を終えており、来年の出水期までの完了を目指している。

**焼田 宏明** 本年度から13年かけて河北潟周辺の排水機場9か所の改修が始まる。総事業費390億円の大事業だが、一日も早い事業着手を希望しているが、取り組みの進捗状況はどうか。また、水門11か所の改修状況や遠隔操作の状況を聞く。

**農林水産部長**：現在、受益者の同意徴集が行われており、同意率は95%と非常に高く期待の高さがうかがえる。早ければ12月に事業着手となる見込みとなっている。水門については11の

内、9か所で補修を実施した。遠隔操作は地元の要望のあった6つについて対応済みである。

### 一般道助谷津幡線の整備について

**焼田 宏明** 現在進められているバイパス工事の進捗状況と今後のスケジュールを聞く。

**土木部長**：29年度より集落を迂回するバイパス整備に本格的に着手しており、すでに用地買収を完了し、一部工事を進めている。今年度は吉倉川にかかる橋梁工事に着手する。

## 令和元年12月定例議会 代表質問から抜粋 (12月6日)



### ご即位について

**焼田 宏明** 10月22日に即位礼正殿の儀が行われ、29日の饗宴の儀に参列した谷本知事は全国知事会副会長として祝詞を述べられたが、天皇皇后両陛下のお姿を見て、どのような思いを抱かれたのか。

**知事**：改めて、平成の時代が終わり、令和の時代が始まったことを実感した。国民の一人として、令和の御世の一層の平安と天皇皇后両陛下のご健勝を心から願った次第だ。

### 来年度当初予算について

**焼田 宏明** 自民党県連から来年度予算に係る重点要望を行ったが、多くの県民の声を反映させるため、また、7期目の任期の折り返しを迎えて来年度の予算編成にどのように取り組んでいくのか。

**知事**：来年度は東京オリンピック・パラリンピックの開催があり、金沢港クルーズターミナル、国立工芸館、金沢城公園の鼠多門・鼠多門橋の完成などの交流基盤が完成する。大いに交流人口の拡大に努めていく。のと里山海道の4車線化、加賀海浜産業道路の整備も前進させていく。新しいいしかわ創生枠を新設し、要望の趣旨に可能な限り盛り込みたい。

### いしかわ県民スポーツの日について

**焼田 宏明** 来年から4月の第4日曜日をいしかわ県民スポーツの日に制定し、記念イベントを開催すると表明

したが、多くの県民が参加し、スポーツに親しむ全県的な取り組みとなることを願う。制定に向けた知事の意気込みを聞く。

**知事**：今年のラグビーワールドカップに続き、来年は東京オリンピック・パラリンピック、再来年はワールドマスターズゲームズと世界的なイベントの開催が続く。この機運を県のスポーツ振興につなげるため4月の第4日曜日をいしかわスポーツの日を制定したい。記念イベントは県内トップスポーツチームとも相談し検討している。競技大会で優秀な成績を取った選手の表彰や県内スポーツ施設の利用の無料なども考えている。

### 病院再編・統合について

**焼田 宏明** 厚生労働省は全国の公立病院の再編統合の必要性について424の病院名を公表したが、地域の実情を無視した、配慮に欠けたものと思う。地域医療構想の推進にあたっては、地域医療の崩壊や地域間格差の拡大を招かないよう慎重な議論が必要だと思うが、どのように取り組んでいくのか。

**知事**：今般の発表は地域の個別事情を無視するもので公平な視点とはいえない。全国知事会でも意見を述べた。地域医療の確保は県民の安全・安心の根幹にかかわる重要課題であり、医師・看護師の確保や設備の整備への助成など公立・公的病院が地域に必要な役割を果たせるよう支援していく。

### 国際北陸工芸サミットについて

**焼田 宏明** 来年度に開催する国際北陸工芸サミットをどのようなものとして考えているのか。東京国立工芸館も移転開館し、文化振興のみならず、産業振興にもつなげる必要があるが構想を聞く。

**知事**：生活の中で活かす工芸をテーマに、来年7月の国立工芸館のオープンに続くかたちで9月から12月にかけて多彩な行事を開催したい。国際シンポジウムでは建築家の隈研吾氏に基調講演をお願いした。国内外の工芸品を集めた展示会は世界有数の工芸館であるハンガリー・ブタペスト国立工芸美術館のコレクション展を予定している。また、食を伝統工芸の器で提供する食文化提案会の開催、バイヤーを対象とした商談会や観光客に向けた販売会なども検討している。

### 県産米のブランド戦略について

**焼田 宏明** デビューから3年目を迎えたひやくまん数は順調に生産量を伸ばしており、今後とも増産を目指して取り組んでいくことが期待される。他県の品種に負けない取り組みが必要だ。これまでの生産や販売拡大に対する取り組み状況と今後の方針を聞く。

**知事**：ひやくまん殺の作付面積は前年の1.7倍になり、5千7百トンの販売を見込んでおり、県内の中食・外食業者への販路拡大に向け、価格面での優位性を確保し、来年度は当初議会で全国初となる農林水産物のブランド化を進める理念を盛り込んだ条例を提案したい。

### 非正規公務員について

来年度から始まる会計年度任用職員制度により、本県における非正規職員の待遇は改善されるのか。

### 災害廃棄物処理について

県内市町の災害廃棄物処理計画の策定状況と今後の見通しを聞く。早期の計画策定に向けて、規模が小さくマンパワーが限られる市町に対して、それぞれの実情に応じた具体のアドバイスを行うことも必要だと思うがどうか。

### 北陸新幹線について

台風19号を契機に、北陸新幹線が持つ役割の大きさが再認識されており、早期の財源確保と一日も早い大阪までの全線整備の実現を国に強く求めていく必要があると思うが、意気込みを聞く。



### 並行在来線対策について

県内全線開業後の収支改善に向けて、JR西日本との交渉への意気込みを聞く。

新たな経営計画の策定にあたり、市町や民間とも協力し経営安定化を図りつつ、利用者の負担が大幅に増えないようにすべきであると思うがどうか。

### 国際定期便の誘致について

小松空港国際化推進協議によるタイ訪問を契機に、小松・バンコク便の定期便化実現の可能性が高まっているものと思うが、考えを聞く。



### 石川の文化継承について

次代の担い手となる子供たちの文化活動を充実させ、その活躍を広く発信していくことが大切であるが、こうした担い手育成の取り組みをどのように展開していくのか。

### クルーズ船の誘致について

船会社からは金沢港のどのような点が評価されていると考えているのか。また、今後のクルーズ船誘致にどのように取り組んでいくのか。

### 観光戦略について

日本最大級の旅行博「ツーリズムEXPOジャパン」に初めて県単独で出展したが、その手ごたえを聞く。

### 小松白川連絡道路について

国と石川・岐阜両県がしっかりとスクラムを組んで取り組むべき国家的一大プロジェクトであるが、事業化に向けてどのように取り組んでいくのか。

### 教員の人材確保対策について

教員採用試験の受験倍率が低下している現状をどのように捉えているのか。

優秀な人材の確保に向けて各県とも様々な努力をしているが、現在の取り組みと今後の取り組み方針を聞く。



2019年12月7日(土)北國新聞掲載

### 交通安全対策について

運転中にスマートフォンやカーナビを操作する「ながら運転」に同じ、道路交通法改正による厳罰強化とその危険性を県民に積極的に周知すべきと思うが、「ながら運転」根絶に向けた決意を聞く。

議会での質問の様子は県議会のホームページにアクセスし、映像でご覧いただけます。



多数の方の傍聴ありがとうございました。

**写真で綴るこの1年**

視察 & 行事から

石川動物園

加賀地区地域調査 7月31日

能美警察署

コマツ薬津工場

金沢・能登地区地域調査 8月27日～28日

石川県警察機動隊

春蘭の里

石川県工業試験場

石川県森林公園